




1 休符と音符の長さ、拍子

四分音符を1としたとき、の長さは分数でいうと（ 1 ）分の（ 2 ）だから、これは（ A ）と同じ長さである。また、おなじく四分音符を1としたとき、の長さは分数でいうと（ 3 ）分の（ 4 ）だから、これは（ B ）と同じ長さである。

- (1) 空欄（ 1 ）～（ 4 ）に当てはまる数を答えよ。
(2) 空欄（ A ）, （ B ）に当てはまるものを次からひとつずつ選び、記号で答えよ。

ア  イ  ウ  エ  オ  カ 

2 「Joyful, Joyful」



〔作曲者〕（ 1 ）・（ 2 ） 〔拍子〕（ 3 ）分の（ 4 ）

〔音楽記号：読み方, 意味〕 *mp* : （ 5 ）, （ 6 ） *mf* : （ 7 ）, （ 8 ）



f : （ 9 ）, （ 10 ） *v* : （ 11 ）, （ 12 ） *>* : （ 13 ）, （ 14 ）

ff : （ 15 ）, （ 16 ） *>>* : （ 17 ）, （ 18 ）

〔A, Bの違い〕

	A	B
速度	 = （ 19 ）	 = （ 20 ）
強弱	（ A ）⇒（ B ）⇒（ C ）	（ D ）⇒（ E ）
曲想	（ 21 ）	（ 22 ）
中心となるリズム	（ a ）で一定	（ b ）
調声	（ 23 ）調	（ 24 ）調

- (1) 空欄（ 1 ）～（ 24 ）を埋めよ。ただし、（ 21 ）・（ 22 ）は文章で記述しなさい。
(2) 空欄（ A ）～（ E ）にあてはまる強弱記号を答えよ。
(3) 空欄（ a ）, （ b ）にあてはまるものとして適切なものを選び、答えよ。

ア a —  b — , , 
イ a — , ,  b — 

3 「自分らしく」

〔作詞・作曲〕（ 1 ） 〔拍子〕（ 2 ）分の（ 3 ） 〔ふさわしい速さ〕  = （ 4 ）

〔音楽記号〕 *cresc.* : （ 5 ）, （ 6 ） *unis.* : （ 7 ）, （ 7 ）（同じ旋律であるということ）

Meno mosso : （ 8 ）, （ 9 ） *Tempo I* : （ 10 ）, （ 11 ）

poco rit. : （ 12 ）, （ 13 ） *♩* : （ 14 ）, （ 15 ）

- (1) 空欄（ 1 ）～（ 15 ）を埋めよ。

次のページに続く

4 「アイーダ」

[作曲者] (1) ((2) 出身)

[登場人物とその関係]

【エジプト】	【エチオピア】
エジプトの国王	(5) (エチオピア国王)
親子	親子
(3) (A) (4) (B) (6)	

[場面] 第1幕: (7), 歌者: (8) 第2幕: (9), 歌者: (10)

第3幕: (11), 歌者: (12)

第4幕: (13), 歌者: (14) ・ (15)

[オペラについて(教科書p. 55)]

オペラ(日本語名: (16))は、音楽を中心として、(17) ・ (18) ・ (19) ・ (20) など、様々な要素が密接に結びついた総合芸術です。歌を中心としながら、通常、(21) を伴って上演されます。

16世紀末、(22) の(23) で生まれたオペラは、その後(22) を中心にヨーロッパ各地で流行しました。19世紀になると、各国でそれぞれ特徴のあるオペラが作曲されるようになりました。

よく知られている作品には、①(?) があります。

(1) 空欄 (1) ～ (23) を埋めよ。

(2) (A) (B) に当てはまるものとして適切な組み合わせをそれぞれ1つ選び、記号で答えよ。

ア A——「←❤️→」 B——「—❤️→」 イ A——「—❤️→」 B——「←❤️→」

(3) 傍線部①について、有名なオペラの作品と、そのオペラの作曲者と、その出身国を3つ答えなさい。

5 歌舞伎

[歌舞伎について(p. 56)]

歌舞伎は、歌(= (1)) ・ 舞(= (2)) ・ 伎(= (3)) の要素を融合した日本の伝統的な演劇です。その起源は、1603年に京都で(4) が興行した(5) だといわれています。それがしだいに劇としての要素を兼ね備えるようになり、それぞれの時代の流行や他の芸能の要素などを巧みに取り入れながら、総合芸術として発展しました。

現在では、雅楽や能楽(能・狂言)、文楽(人形浄瑠璃)などとともに(6) に登録され、海外からも高い評価を受けています。

[勧進帳のあらすじ(p. 56)]

兄(7) と不仲になり、追われる身となった(8) は、家来たちとともに京都から奥州・(9) の(10) 氏のもとへ逃れようとしています。(11) と4人の家来は山伏と呼ばれる修行僧に、義経はその強力(荷物持ち)に変装しています。

一方、(12) 国にある(13) では、関守の(14) が3人の番卒(見張り)とともに、一行を捕らえようと待ち構えています。

(1) 空欄 (1) ～ (14) を埋めよ。